



ばるっこ

学校教育目標

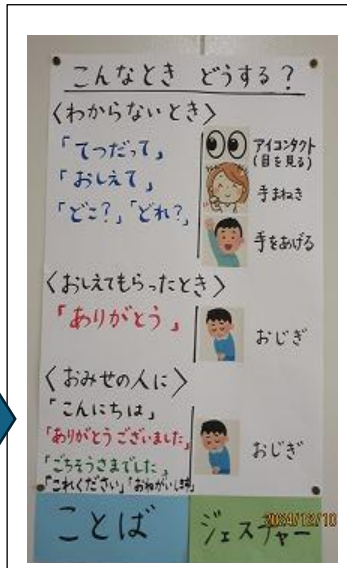
～豊かな感性、確かな学力を身に付け、
たくましく未来を拓く子どもの育成～

中原小 めざす3つの「あ」

あいさつ **あ**りがとう **あ**きらめない

北九州市立中原小学校 校長 針尾 泰久

学びの充実を日々考えた取り組み (なかよし学級)



自分の思いや考えを伝えることができるように掲示物でも子どもたちに投げかけています。



この日は、2年生と4年生の子どもたちが同じ時間に担任の先生から指導を受けていました。1時間1時間の学習の流れを子どもたちが理解できるように、「学習の流れと学習内容」を掲示して45分間取り組んでいます。同じ学年、同じクラスであっても、指導者がそれぞれの子どもの実態に応じたきめ細やかな手立てで日々学習をしています。また、クラス全員の1日のスケジュールをホワイトボードに提示し、自分自身で自分のスケジュールに合わせて行動できるようにしています。今後も、子どもたちの学校生活や学習が充実できるように、普段から意図的・計画的・継続的に取り組んでいきます。なお、この時間に交流にて学習をしている子どもたちもいます。(なかよし学級で学んだり交流学級で学んだりしています。)

縦割グループの友達と楽しく活動した「ばるっこ祭」

12月11日(水)に本校の伝統ともいえる「ばるっこ祭」を開催しました。この「ばるっこ祭」は、縦割グループで、5・6年の子どもたちが所属している各委員会が準備をしてくれた「〇×クイズ」「ドキドキ玉入れ」など内容ももりだくさんでした。全校児童の笑顔がたくさん見られた時間でした。



【児童の安全確保について】

先日小倉南区で起こった事件を受けて、学校は児童に放課後等の遊び方について指導しています。登下校については、学校だけでなく中原地区のまちづくり協議会の皆様、自治区会の皆様も人員を増員して安全確保に努めていただいています。登下校、放課後等含めてお子様に「17時までには帰ろう。」など安全指導をお願いいたします。